

令和3年度厚生労働省委託事業

勤務環境改善に向けた  
**好事例集**

令和4年3月



Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 目次



<b>1</b>	はじめに	2
<b>2</b>	医療機関の勤務環境改善の好事例の取組の体系	4
<b>3</b>	勤務環境改善の好事例の紹介	30
	(1) 詳細事例	31
	(2) 取組事例	81
<b>4</b>	索引	126



## 1. はじめに

# 本書の策定の背景と目的



平成31年3月28日にとりまとめられた「医師の働き方改革に関する検討会」報告書においては、個々の医療機関が労働時間短縮・医師の健康確保を進めていくことが重要とされています。しかしながら、医療機関によっては、医師の働き方を含めた、医療機関全体における勤務環境の改善の必要性を認識していながらも、勤務時間や在院時間の管理、業務と自己研鑽の定義付けといった、現状の実態把握や管理ルールを整備等も進んでいない状況です。また、一定の取組が進んでいる医療機関においても、次の取組として何をどのように行うべきか、検討に時間を要していると考えられます。

このような状況において、各医療機関における勤務環境の改善を推進するためには、自院の課題・規模・主な病床機能等の特性に応じた参照できる、実際に成果をあげた優れた取組をまとめた好事例集が有用との考えのもと、厚生労働省では本書を作成することとしました。

勤務環境の改善に向けた取組は、多岐にわたります。本書では、勤務環境の改善の取組を体系化するとともに、各体系における好事例を幅広く収集・紹介しています。また、各事例の紹介では、取組前の状況や課題、実際に行った取組内容、取組において工夫した点は何か、得られた成果等、これから取組を始める医療機関において参考となるように、とりまとめています。

各医療機関における勤務環境の改善に向けて取り組むに当たり、本書がその一助となれば幸いです。

厚生労働省

